

茨城労働局発表
平成24年9月28日

【照会先】
茨城労働局労働基準部(健康安全課)
課長 橋本 篤弘
課長補佐 中島 英明
(直通電話)029(224)6215

平成 24 年度全国労働衛生週間の実施について

～茨城県産業安全衛生大会において茨城労働局長表彰を授与～

10月1日から7日までの間、全国労働衛生週間の取組が全国で展開されます。全国労働衛生週間は、労働者の健康管理や職場環境の改善など、労働衛生に関する国民の意識を高めるとともに、職場での自主的な活動を促して労働者の健康を確保することなどを目的に毎年実施しているものです。

茨城県においても、各事業場等で種々の取組が行われますが、全国労働衛生週間の趣旨の周知徹底と、事業者及び労働者の労働安全衛生意識の高揚を図ることを目的として、労働災害防止団体の主催による「茨城県産業安全衛生大会」が10月3日に開催されます。

茨城労働局(局長 中村俊一)は、大会の後援を行うとともに、産業安全衛生の模範となるような5事業場及び産業安全衛生活動に貢献のあった個人3名に対して、茨城労働局長表彰を行うこととしています。

1 平成 24 年度全国労働衛生週間の実施について

期間 平成24年10月1日～7日

趣旨 全国労働衛生週間は、労働者の健康管理や職場環境の改善など、労働衛生に関する国民の意識を高めるとともに、職場での自主的な活動を促して労働者の健康を確保することなどを目的に昭和25年から毎年実施しているもので、今年で63回目になります。

全国の業務上疾病の被災者は長期的には減少してきていますが、茨城県内においては、平成23年の業務上疾病者数は196名で前年より18件10.1%増加しています。この内の115件(58.7%)を腰痛が占めています。

このほか、平成23年には県内において、熱中症や建設業・倉庫業での一酸化炭素中毒、製造業でのフッ酸による薬傷も発生しています。

一方、一般定期健康診断の結果何らかの所見を有する労働者の割合は、平成23年は全国で52.7%、茨城県内では54.5%となり、全国平均を上回る状況が続いています。

また、我が国の自殺者3万人超のうち約2,700人が勤務問題を原因・動機の一つとしていること、メンタルヘルス上の理由により休業又は退職する労働者が少なからずいること、精神障害等による労災認定件数が高い水準で推移していること（平成23年度全国の請求件数1,272件・支給決定件数325件、同茨城の請求件数24件・支給決定件数13件）等から、職場におけるメンタルヘルス対策の取組みが重要な課題となっています。

このような観点から、今年度は、

「心とからだの健康チェック みんなで進める健康管理」

をスローガンとして全国労働衛生週間を展開し、事業場における労働衛生意識の高揚を図るとともに、自主的な労働衛生管理活動の一層の促進を図ることとしています。

（全国労働衛生週間広報資料 別添資料No.1）

2 茨城県産業安全衛生大会の開催について

上記の全国労働衛生週間の趣旨の周知徹底と、事業者及び労働者の労働安全衛生意識の高揚を図ることを目的として、県内の労働災害防止団体の主催による「茨城県産業安全衛生大会」が以下により開催されます。

（参加予定者数約600名、別添資料No.2）

茨城労働局（局長 中村俊一）は、大会の後援を行うとともに、産業安全衛生の模範となるような5事業場及び産業安全衛生活動に貢献のあった個人3名に対して、茨城労働局長表彰を行うこととしています。

（表彰事業場名等は別添資料No.3プログラム見開きをご参照下さい。）

また、本年の休業4日以上死傷災害発生件数が8月末現在速報値で1,718件で、前年同期比12件増となっており、このうち、特に死亡災害が24件発生し前年同期比6件増（33.3%増）となっていることから、茨城労働局では種々の対策に取り組んでいるところです。

本大会においては、県内各事業場において労働災害防止に向け、安全衛生管理体制の再点検やリスクアセスメントの実施など安全衛生活動のとりくみ強化を呼びかけることとしています。

（災害発生状況 別添資料No.4）

- (1) 大会名称 茨城県産業安全衛生大会
- (2) 主 催 一般社団法人茨城労働基準協会連合会
建設業労働災害防止協会茨城県支部
陸上貨物運送事業労働災害防止協会茨城県支部
林業・木材製造業労働災害防止協会茨城支部
港湾貨物運送事業労働災害防止協会日立支部
港湾貨物運送事業労働災害防止協会鹿島支部
- 後 援 茨城労働局
茨城県
一般社団法人茨城県経営者協会
日本労働組合総連合会茨城県連合会
- 協 賛 茨城産業保健推進センター
- (3) 開催日時 平成 24 年 10 月 3 日 (水)
- | | |
|------|---------|
| 開 場 | 12 : 00 |
| 開 会 | 13 : 00 |
| 終了予定 | 16 : 45 |
- (4) 開催場所 水戸市宮町 1 - 6 - 1
ホテルレイクビュー水戸

(本大会は取材可能です。詳しくは、大会事務局一般社団法人茨城労働基準協会連合会029-225-8881までお問い合わせ下さい。)

第63回全国労働衛生週間

期間：平成24年10月1日～7日
(準備期間：平成24年9月1日～30日)

全国労働衛生週間は、労働者の健康管理や職場環境の改善など、労働衛生に関する国民の意識を高めるとともに、職場での自主的な活動を促して労働者の健康を確保することなどを目的に、昭和25年から毎年実施している取り組みです。毎年9月1日から30日までを準備期間、10月1日から7日までを本週間とし、各職場で職場巡視やスローガン掲示、労働衛生に関する講習会・見学会の開催などを展開します。

スローガン

心とからだの健康チェック みんなが進める健康管理

第63回となる平成24年度のスローガンは、近年、過重労働による健康障害やメンタルヘルス不調などの健康問題が重要な課題となっていることから、労働者自身や管理監督者、産業保健スタッフが一丸となって健康管理を進め、労働者の心とからだの健康が確保された職場の実現を目指すことを表しています。

今年5月に一般公募を行い、377作品の応募作品の中から選考、決定しました。

♥働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」

こころの耳



厚生労働省では、働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」を開設し、職場におけるメンタルヘルス対策の促進を図っています。

「こころの耳」の主なコンテンツ

- 1 事業者に対し、メンタルヘルス対策の基礎知識、職場環境改善のための参考事例、各種支援・助成制度などの紹介
- 2 産業医等の産業保健スタッフに対し、事業場の取り組み事例や研修会などの紹介
- 3 職場の人間関係などに悩む方やそのご家族に対し、専門の相談機関や医療機関、メンタルヘルスや過労死に関する基礎知識、救済制度（セーフティネット）などの紹介

◆メール相談サービスも行っていますので、ご利用ください。

アクセスはこちら→ <http://kokoro.mhlw.go.jp/>

携帯サイト
(QRコード)



こころの耳

検索



主唱 厚生労働省 中央労働災害防止協会

協賛 建設業労働災害防止協会 陸上貨物運送事業労働災害防止協会
港湾貨物運送事業労働災害防止協会 林業木材製造業労働災害防止協会
鉱業労働災害防止協会

事業場の実施事項（詳しくは「全国労働衛生週間実施要綱」をご覧ください）

(1) 全国労働衛生週間に実施する事項

ア	事業者または総括安全衛生管理者による職場巡視
イ	労働衛生旗の掲揚およびスローガン等の掲示
ウ	労働衛生に関する優良職場、功績者等の表彰
エ	有害物の漏えい事故、酸素欠乏症等による事故等緊急時の災害を想定した実地訓練等の実施
オ	労働衛生に関する講習会・見学会等の開催、作文・写真・標語等の掲示、その他労働衛生の意識高揚のための行事等の実施

(2) 準備期間中に実施する事項 下記の事項について日常の労働衛生活動の総点検を行い、労働衛生水準の向上を図ります。

ア	労働者の心の健康の保持増進のための指針等に基づくメンタルヘルス対策の推進	ス	騒音障害防止のためのガイドラインに基づく騒音障害防止対策の徹底
イ	過重労働による健康障害防止のための総合対策の推進	セ	振動障害総合対策要綱に基づく振動障害防止対策の徹底
ウ	労働衛生管理体制の確立と労働安全衛生マネジメントシステムの確立を始めとした労働衛生管理活動の活性化	ソ	VDT作業における労働衛生管理のためのガイドラインによるVDT作業における労働衛生管理対策の推進
エ	作業環境管理の推進	タ	化学物質の管理の推進
オ	作業管理の推進	チ	化学物質の管理の推進
カ	健康管理の推進	ツ	心とからだの健康づくりの継続的かつ計画的な実施のための体制の整備・充実
ク	職場における受動喫煙防止対策の推進	テ	快適職場指針に基づく快適な職場環境の形成の推進
ケ	粉じん障害防止対策の徹底	ト	職場におけるウイルス性肝炎に関する理解と取り組みの促進
コ	職場における腰痛予防対策指針による腰痛の予防対策の推進	ナ	職場におけるエイズ問題に関する理解と取り組みの促進
サ	熱中症予防対策の徹底	ニ	東日本大震災に伴う復旧工事における労働衛生対策の推進
シ	電離放射線障害防止対策の徹底		

労働衛生に関する各種支援事業や情報提供サイトをご利用ください。

受動喫煙防止対策に関する支援事業 <http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/jigyousya/kitsuenboushi/>

職場の受動喫煙防止に取り組む事業者を支援するため、以下の支援を行っています。

- ① 職場の受動喫煙防止対策の行い方、喫煙室の新設や改修など、技術的な内容についての専門家による電話相談、実地指導（相談料は無料、相談ダイヤル：050-3537-0777）
- ② 職場におけるたばこ煙濃度、喫煙室の換気の状態を把握するための測定機器の貸し出し（測定機器の送料のみ負担、FAXまたはインターネットにより申し込み。問い合わせ先：03-5625-4296）
- ③ 喫煙室の設置などに必要な経費の一部助成（飲食店、旅館等を営む中小企業事業主のみ対象。助成率1/4、最大200万円。申請先：都道府県労働局健康安全課または健康課）

メンタルヘルス対策支援センター <http://www.rofuku.go.jp/sanpo/eap/index.html/>

厚生労働省では各都道府県にメンタルヘルス対策支援センターを設置して、メンタルヘルスに関する事業者の取り組みを支援しています。センターでは、総合的な相談対応、個別事業場への訪問支援など、メンタルヘルス不調の予防から早期発見と適切な対応、職場復帰支援に至るまで、さまざまな支援を実施しています。

産業保健推進センター・地域産業保健センター

産業保健推進センターでは、産業医等の産業保健関係者への専門的相談、研修などを実施しています。詳細については、都道府県産業保健推進センターまたは都道府県労働局にお問い合わせください。
また、労働者数が50人未満の小規模事業場の事業者や小規模事業場で働く人を対象に、地域の医療機関や事業場を訪問して、健康相談の実施などの産業保健サービスを行っています。各サービスの利用にあたっては、地域産業保健センターへの事前の申し込みが必要ですので、最寄りの都道府県労働局（健康課または健康安全課）にお問い合わせください。

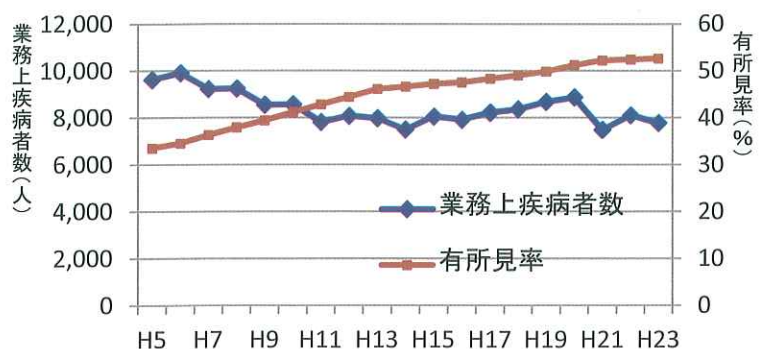
職場における化学物質管理について

GHS対応モデルラベル・モデルSDS情報、化学物質に関するリスク評価、がん原性試験結果に関する指針対象物質などについては、「職場のあんぜんサイト」の「化学物質」のページをご参照ください。
<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/>

職場における労働衛生対策について

職場における熱中症予防、腰痛予防などについての情報は、厚生労働省ホームページ「労働基準」からアクセスしてください。
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei02.html>

労働衛生の現状（業務上疾病者数・定期健診有所見者率の推移）



※各年度の業務上疾病発生状況、定期健康診断結果報告等に関する統計結果は厚生労働省ホームページ「安全衛生関係統計」に公表しています。
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei11/index.html>

平成
24年度

茨城県産業安全衛生大会

平成24年 年間標語

一人ひとりの心掛け つながれ広がり 安全・健康・快適職場！

平成24年10月3日(水)

13:00～16:45 [開場12:00]

〈定員650名〉

ホテルレイクビュー水戸

水戸市宮町1-6-1

(水戸駅南口より徒歩3分)

〈ビデオ上映・THP健康づくり体操・各種コーナー等〉

第一部 表彰式

- ① 優良事業場等表彰
- ② 主催者代表挨拶
- ③ 来賓祝辞……………茨城労働局長
茨城県知事
一般社団法人茨城県経営者協会長
日本労働組合総連合会茨城県連合会長

第二部 講演

- ① 事例発表……………「先進的事業場の活動状況発表」(予定)
- ② 特別講演……………「発想の転換で労働災害の大幅な低減を」
～潜在意識に着目した新しい事故防止手法の導入～
株式会社ヒューファクソリューションズ
代表取締役 佐久間 秀武氏
- ③ 大会宣言……………陸上貨物運送事業労働災害防止協会茨城県支部長

主催 一般社団法人茨城労働基準協会連合会
建設業労働災害防止協会茨城県支部
陸上貨物運送事業労働災害防止協会茨城県支部
林業・木材製造業労働災害防止協会茨城支部
港湾貨物運送事業労働災害防止協会日立支部
港湾貨物運送事業労働災害防止協会鹿島支部

後援 茨城労働局
茨城県
一般社団法人茨城県経営者協会
日本労働組合総連合会茨城県連合会
協賛 茨城産業保健推進センター

※会場の駐車場は限られていますので、公共の交通機関をご利用願います。

特別講演講師紹介

株式会社ヒューファクソリューションズ
代表取締役



さ く ま ひ で た け
佐久間 秀武 氏

生年月日

1946年5月

学歴

1969年 東京大学工学部航空学科卒業
1971年 東京大学大学院航空学修士課程修了

職務歴

1971年 日本航空株式会社入社
運航技術、整備技術、ヒューマンファクター研究、
安全推進を担当
2006年 同社定年退職
2006年 株式会社ヒューファクソリューションズ設立、
代表取締役就任
2008年 (社)自動車技術会 論文校閲委員

活動歴

日本航空株式会社在籍時に
日本航空宇宙学会部門委員、
国際民間航空機関（ICAO）研究アドバイザー、
米航空輸送協会（ATA）作業部会メンバー、
宇宙開発事業団（NASDA）有人宇宙ステーション開発プロジェクト
独立評価チーム委員など歴任。
産業界、医療界、学会などで講演50回以上。

著書

『ヒューマンファクター・ガイドブック』
『Accident Prevention With Applied Human Factors Theories』
（英国Ashgate社）
『東アジアにおける安全と環境のリスクマネジメント』など。

平成24年度 全国安全週間スローガン

ルールを守る安全職場 みんなで目指すゼロ災害

平成
24年度

茨城県産業安全衛生大会

平成24年 年間標語

一人ひとりの心掛け つながれ広がり 安全・健康・快適職場!

と き 平成24年10月3日(水) 12:00~16:45
 と ころ ホテルレイクビュー水戸 水戸市宮町1-6-1 <定員 650名>
 開 場 12:00
 ビデオ上映 12:30~12:55 (事例で学ぶ安全活動)

第一部 表彰式 13:00~

- 開会のことば 建設業労働災害防止協会茨城県支部長
- 表 彰 式
 厚生労働大臣表彰披露
 茨城労働局長表彰
 一般社団法人茨城労働基準協会連合会長表彰
 建設業労働災害防止協会茨城県支部長表彰
 陸上貨物運送事業労働災害防止協会茨城県支部長表彰
 林業・木材製造業労働災害防止協会茨城支部長表彰
 港湾貨物運送事業労働災害防止協会東京総支部日立支部長表彰
 港湾貨物運送事業労働災害防止協会千葉総支部鹿島支部長表彰
- 主催者団体代表挨拶 一般社団法人 茨城労働基準協会連合会長
- 来賓祝辞 茨城労働局長
 茨城県知事
 一般社団法人 茨城県経営者協会会長
 日本労働組合総連合会茨城県連合会長
- 受賞者代表謝辞 株式会社 永谷園茨城事業部茨城工場
 <<休憩 10分>> 14:30~14:40 「健康保持増進運動」の実演
 ヘルスケアリーダー 北川 裕基 氏

第二部 講演 14:40~

- 事例発表 「株式会社ニコン水戸製作所の安全衛生活動」
 株式会社 ニコン水戸製作所
 安全衛生課 安中 範夫 氏
- 特別講演 「発想の転換で労働災害の大幅な低減を」
 ~潜在意識に着目した新しい事故防止手法の導入~
 株式会社 ヒューファクソリューションズ
 代表取締役 佐久間 秀武 氏
- 大会宣言 陸上貨物運送事業労働災害防止協会茨城県支部長
- 閉会のことば 港湾貨物運送事業労働災害防止協会東京総支部日立支部長 ~16:45

主催/一般社団法人茨城労働基準協会連合会	後援/茨 城 労 働 局
建設業労働災害防止協会茨城県支部	茨 城 県
陸上貨物運送事業労働災害防止協会茨城県支部	一般社団法人茨城県経営者協会
林業・木材製造業労働災害防止協会茨城支部	日本労働組合総連合会茨城県連合会
港湾貨物運送事業労働災害防止協会日立支部	協賛/茨城産業保健推進センター
港湾貨物運送事業労働災害防止協会鹿島支部	

安全衛生表彰受賞者名簿 (敬称略)

厚生労働大臣表彰

奨励賞

株式会社 ニコン 水戸製作所

水戸市

功績賞

須田 政男 公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会茨城県支部長

茨城労働局長表彰

奨励賞

株式会社 永谷園 茨城事業部茨城工場

高萩市

株式会社 新和製作所

日立市

株式会社 カネカサンスパイ ス 茨城工場

結城市

MMCリョウテック 株式会社 つくば工場

常総市

鹿島液化ガス共同備蓄 株式会社 鹿島事業所

神栖市

功績賞

久保田俊夫 粉じん対策指導委員

安全衛生推進賞

鈴木 清 元 筑西地区木建工事災害防止連絡協議会会長

浅沼 稔 元 古河労働基準協会 常任理事代理

元 丘里地区災害防止協議会会長事業場(実務責任者)

一般社団法人茨城労働基準協会連合会長表彰

事業場賞

暁飯島工業 株式会社

水戸市

トヨタL&F茨城 株式会社

茨城町

茨城電機工業 株式会社

日立市

オート化学工業 株式会社 北茨城工場

北茨城市

タキロン 株式会社 東京工場

かすみがうら市

日新総合建材 株式会社 下妻工場

下妻市

株式会社 端工務店

下妻市

株式会社 初見運輸倉庫

古河市

株式会社 川和工業所

常陸大宮市

根本電興 株式会社

常陸太田市

株式会社 LDF 茨城工場

常総市

株式会社 安田製作所 藤代工場

取手市

株式会社 酒悦 茨城工場

潮来市

鹿島飼料 株式会社

神栖市

功績賞

市毛 誠 京三電機 株式会社

古河市

建設業労働災害防止協会茨城県支部長表彰

事業場賞

株式会社 山庄工業	常 総 市
株式会社 魚田土建	日 立 市
東亜建設工業 株式会社 鹿嶋作業所	鹿 嶋 市

現場賞

会沢建設 株式会社	常陸太田市
佐々木建設 株式会社	土 浦 市
ネモト建設工業 株式会社	東 海 村
株式会社 瀧工務店	常陸大宮市

功績賞

石嶋 雅司 株式会社 石島建設	結 城 市
鍋木 保雄 鍋木建設 株式会社	神 栖 市
袴田 正伸 株式会社 袴田工務店	大 子 町
大曾根文彦 株式会社 大曾根建設	ひたちなか市

陸上貨物運送事業労働災害防止協会茨城県支部長表彰

事業場賞

安立サービス 株式会社 北茨城営業所	北 茨 城 市
株式会社 ルートサービス茨城	日 立 市
株式会社 春海丸	ひたちなか市
全通内国通運 株式会社	水 戸 市
有限会社 梶川物流	石 岡 市
南農産運輸 有限会社	小 美 玉 市
中越テック 株式会社 茨城営業所	かすみがうら市
長野運送 有限会社	土 浦 市
株式会社 柏流通運輸 竜ヶ崎営業所	龍 ヶ 崎 市
有限会社 篠田通産	河 内 町
関東物流 有限会社	筑 西 市
トーヨーエクスプレス 株式会社	筑 西 市
合資会社 鎌倉屋	坂 東 市
有限会社 山室物流	古 河 市
株式会社 イワセ運輸機工	古 河 市
鹿島シティフレイト 株式会社	神 栖 市
株式会社 啓生運輸	行 方 市

功績賞

平澤 義行 平澤運輸 株式会社	北 茨 城 市
河田 憲一 茨城通運 株式会社	常陸大宮市
青木 哲夫 東水運輸 株式会社	水 戸 市
赤川 弘二 湖南通運 株式会社	土 浦 市
大久保文雄 株式会社 トマト	筑 西 市
知久 清 知久運送 有限会社	古 河 市
盛山 勝恵 株式会社 スミリク 鹿嶋営業所	鹿 嶋 市
沼田 浩一 陸災防茨城県支部	水 戸 市

林業・木材製造業労働災害防止協会茨城支部長表彰

事業場賞

本多林業
佐藤造園土木 株式会社

大 子 町
石 岡 市

港湾貨物運送事業労働災害防止協会東京総支部日立支部長表彰

事業場賞

丸池海運 株式会社 日立事業所

日 立 市

港湾貨物運送事業労働災害防止協会千葉総支部鹿島支部長表彰

事業場賞

富士港運 株式会社 鹿島事業部

神 栖 市

大会宣言(案)

昨年、3月11日に発生した東日本大震災は、東北地方を中心に我が国に甚大な被害をもたらした。

亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、今なお、避難生活を続ける被災者の方々に心からお見舞いを申し上げます。

さて、茨城県内における労働災害による休業4日以上の死傷者数は、関係者の弛みない努力により長期的には減少傾向を辿って来たものの、昨年は、震災関連による災害を除いても一昨年を上回る結果となっており、また、本年に入ってから上半期の状況では、死亡災害・休業災害ともに前年同期より増加しており、極めて憂慮すべき事態となっている。

一方、働く人々の健康を取り巻く状況については、茨城における定期健康診断結果の有所見率は54.48%で引続き全国平均を上回る状況が続いており、メンタルヘルス対策、過重労働対策の推進とともに有所見率改善対策など、心身両面にわたる健康確保対策の継続した取組みが求められている。

このような状況を踏まえ、関係者一人ひとりが、安全と健康の確保の重要性を今一度認識し、事業場における自主的な取組みを実効あるものとしていくことが必要である。

本大会を契機に「全国安全週間」及び「全国労働衛生週間」の趣旨を受け止め、また、本年度が第11次労働災害防止5か年計画の最終年度であることを受け止め、「安全」「健康」「快適」な職場づくりに全力を挙げて邁進することをここに誓う。

平成24年10月3日

茨城県産業安全衛生大会

平成24年度全国安全週間スローガン
ルールを守る安全職場 みんなで目指すゼロ災害

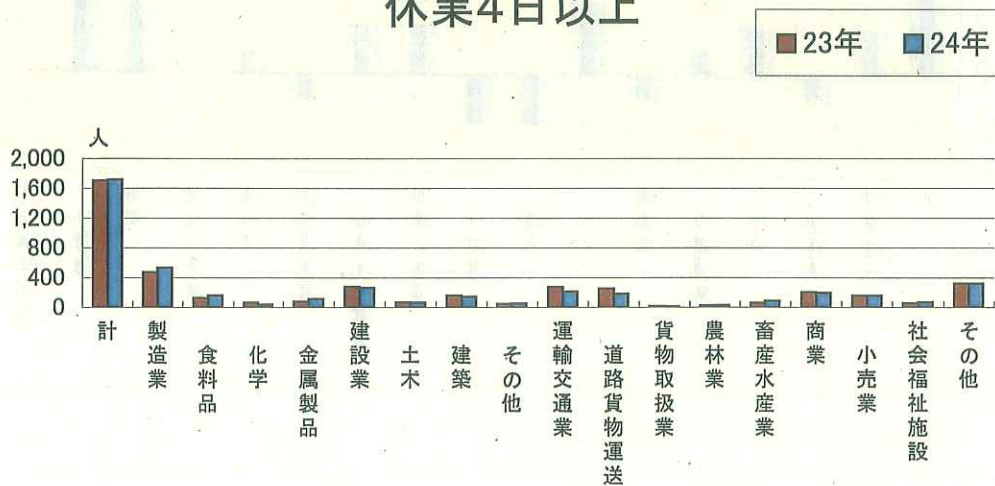
平成24年度全国労働衛生週間スローガン
心とからだの健康チェック みんなで進める健康管理

労働災害発生状況(茨城)

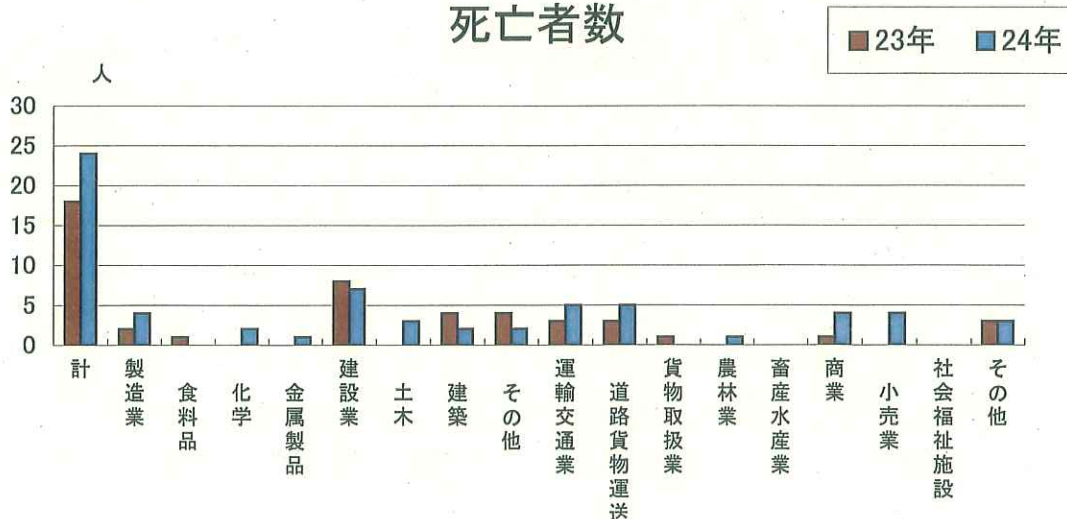
(平成24年8月末現在)

業種別	休業4日以上		死亡者数		増減	
	23年 1月~8月	24年 1月~8月	23年 1月~8月	24年 1月~8月	休業	死亡
計	1,706	1,718	18	24	12	6
製造業	470	531	2	4	61	2
食料品	127	162	1	0	35	-1
化学	63	39	0	2	-24	2
金属製品	79	112	0	1	33	1
建設業	278	263	8	7	-15	-1
土木	68	64	0	3	-4	3
建築	161	145	4	2	-16	-2
その他	49	54	4	2	5	-2
運輸交通業	274	210	3	5	-64	2
道路貨物運送業	253	182	3	5	-71	2
貨物取扱業	18	15	1	0	-3	-1
農林業	27	30	0	1	3	1
畜産水産業	59	85	0	0	26	0
商業	204	193	1	4	-11	3
小売業	156	154	0	4	-2	4
社会福祉施設	55	70	0	0	15	0
その他	321	321	3	3	0	0

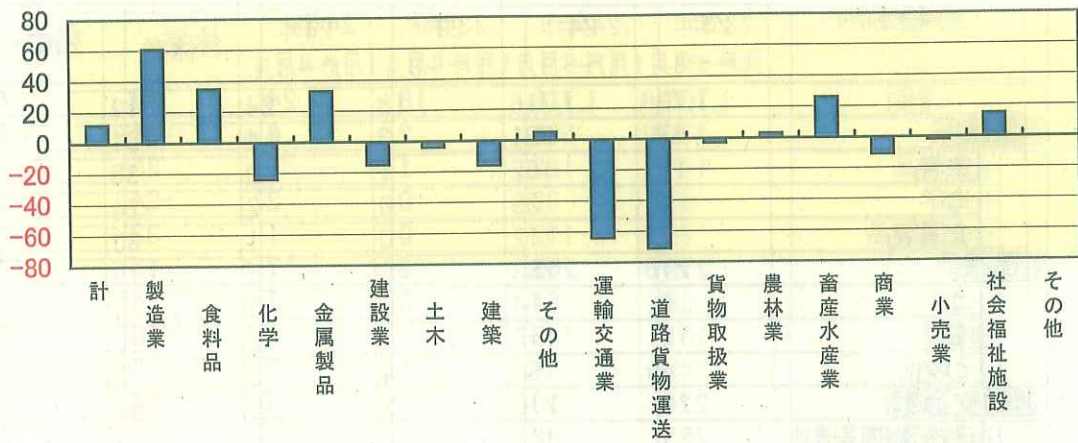
休業4日以上



死亡者数



災害発生状況の前年との増減（休業4日以上）



災害発生状況の前年との増減（死亡）

